

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

2025 年度事業報告書

2026 年 5 月

2025 年度事業報告

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

I. 事業の経過および成果（概要）

「全ての人に金融知力を」の理念を実現するために、様々なアプローチで金融経済教育に取り組み、金融経済教育団体としての知名度向上、そして事業収益の確保を図って参りました。

高校生向けの金融経済教育イベント「エコノミクス甲子園」は 20 回目の節目を迎えることができました。全国大会では [REDACTED] にご挨拶と出題をいただくなど、非常に盛り上がる大会となりました。また、「リアビズ高校生模擬起業グランプリ」も 6 回目の開催となり、8 つの模擬企業がビジネスプランを実現させ、今年も東京で成果発表会を実施しました。また「国際経済オリンピック（IEO）」では、日本代表選定機関として 3 年目となる IE02025 アゼルバイジャン・バクー大会に日本代表 5 名を派遣し、日本初の銀メダル 2 名を含む 5 名全員がメダルを獲得しました。そして「金融商品フェアアドバイザー資格（FFA）」は、引き続き旧金融知力インストラクターの皆さまを中心にサービスを継続しております。

2025 年度は、多方面での物価上昇の影響もございましたが、多くの皆様のご支援やご寄附等によって、財政的には黒字で終わることが出来ました。今後も持続可能な運営に向けて活動してまいります。

2025 年度の主要事業の概要、主なトピックは以下の通りです。

I-1. 金融知力普及啓蒙事業

① 第 20 回エコノミクス甲子園の開催

地方大会は、集合形式 28 大会とオンライン開催 12 大会の計 40 大会を実施し、コロナ禍以降最多となる 850 チーム、1,700 名が参加しました。全国大会には中国大会（NexGen Education Hub 主催）の代表も加わり、41 チーム・82 名で競いました。全国大会のブロンズスポンサーには新たに株式会社 QTnet 様に加わっていただきました。

金子・森育英奨学基金は継続して実施し、2 名の奨学生と 2 名の支援生が選ばれております。

また、全国大会優勝チームのニューヨーク研修旅行については、2026 年 3 月 29 日より、20 回大会で優勝した神奈川大会代表の浅野高校の 2 名を引率いたしました。昨年に引き続き、ニューヨークに加えてトロントに所在するマニユライフ生命保険様の本社も訪問いたしました。

② 第6回リアビズ 高校生模擬起業グランプリの開催

全国から84件の応募があり、一次審査を通過した8チームがオリジナル商品を製作・販売しました。金賞を獲得した大分県の岩田高校「札和堂」と東京都の渋谷教育学園渋谷高校「しぶず」の2チームは、それぞれ67万円、57万円と過去最大級の売上を記録し、他の模擬企業の高校生たちも含め、ビジネスや商品に対する熱意の高まりを感じる大会となりました。成果発表会では、各模擬企業が半年分の思いを込めたプレゼンテーションを行い、ご来臨の皆様からも大変ご好評をいただきました。グランプリは、別府温泉等の観光地をVRで体験できるNFCカードを販売した大分県の岩田高校「札和堂」が受賞しました。

③ 経済カードゲームエコノミカの販売

カードゲームで遊びながら経済用語や資産運用について学べる「経済TCG エコノミカ」をオンラインにて継続して販売いたしました。今年度もエコノミカ全国大会は実施いたしませんでした。

④ 金融商品フェアアドバイザー資格（FFA）の運営と出張授業の実施

金融知力インストラクターの後継となる「金融商品フェアアドバイザー資格（FFA）」は、開始から4年が経ち、継続的に金融商品に関する知識を確認できる環境を提供しております。金融知力インストラクターとしてご活躍いただいていた方々を中心に、およそ300名の方にご登録いただいております。

また、依頼のあった3つの高校にFFAが赴き、投資の基礎やお金のトラブルに巻き込まれないための知識を身につけてもらうための出張授業を行いました。

- ・ 関市立関商工高等学校（岐阜県） 3年生（6月13日実施）
- ・ 山口県立宇部商業高校 3年生（6月24日実施）
- ・ 聖学院高等学校（東京都） 2年生（6月27日、28日実施）

⑤ 国際経済オリンピック（IEO）2025 アゼルバイジャン・バクー大会への派遣

IEOは、高校生向けの経済、ビジネス、金融の知識を競う国際大会で、2023年度から毎年派遣を行っております。2025年は7月下旬にアゼルバイジャンの首都バクーで開催されました。日本代表は、第19回エコノミクス甲子園全国大会出場者や英語で行う特別選考の受験者から5名を選抜して派遣し、日本代表初の銀メダル2名を含む、5名全員がメダルを獲得する快挙となりました。

⑥ オーストラレーシア経済学オリンピック (AAEO) への日本代表派遣

AAEO は創立 3 年目の国際的な高校生の経済学のコンペティションで、今回初めて日本代表の派遣を行いました。7 月上旬に開催され、オーストラリア、ニュージーランド、ルーマニア、マレーシア、シンガポール、中国、モンゴル、香港、マカオ、ネパール、日本の 11 か国から 55 名の高校生が参加しました。日本代表は IE0 最終選考合宿 (EAC2025:2025 年 3 月実施) 参加者の中から 5 名が参加し、IE0 と同様に、筆記試験やプレゼンテーションなどを行いました。日本チームは政策プレゼンテーション部門で 3 位となって銅メダルを獲得しました。直後に開催された IE02025 の参加者と重複しているメンバーもあり、AAEO で得た試験やプレゼンの経験が IE0 のメダルにつながったと考えております。

※例年 3 月に開催しておりました、次回の IE0 に参加する日本代表の最終選考合宿 Economics Asia Convention (EAC) につきましては、2026 年大会は 4 月の実施となりましたため、この度の決算には含まれておりません。

I-2. 金融知力教育事業

セミナー・研修

2025 年度に当協会が主催、受託、講師派遣した研修は、以下のとおりです。

・「金融知識クイズ」

農林中金バリューインベストメンツ (NVIC) よりご依頼いただき、日本各地の JA の新任職員等が参加する研修のプログラムとして、研修の振り返りや金融知識の確認を目的に、クイズ大会を実施しました。

実施日と、研修の主催や参加者は次のとおりです。

9 月 2 日	JA 香川県 (約 50 名)
11 月 20 日	農林中央金庫宇都宮支店 JA 宇都宮 (約 40 名)
1 月 23 日	福井、石川、富山、新潟、長野の 5 つの各地域の JA 職員 (約 30 名)

・「モックトレーダー」

タブレットを用いて10年間の長期投資を1時間で体験できる模擬投資シミュレーションツールを研修や高校の授業で実施しました。

10 月 27 日	農林中金バリューインベストメンツ (NVIC) (約 20 名)
1 月 30 日	静岡雙葉高等学校 (1 年生約 110 名)

※通信教育事業は 2024 年度をもって終了いたしました。

I-3. その他特記事項

① 寄附金

- ・一般会計には、個人から 530 万円の寄附をいただきました。
- ・エコノミクス甲子園関連は 5,040 万円の寄附等をいただきました。
- ・リアビズ関連には、300 万円の寄附をいただきました。
- ・国際経済オリンピック（IEO）の日本代表派遣事業には、661 万円の寄附をいただきました。
- ・国際経済オリンピック（IEO）2027 東京大会に向けた特別会計を設置しました。こちらには 2,000 万円の寄附をいただきました。
- ・奨学基金特別会計には、600 万円の寄附をいただきました。

② 雑収入

- ・24 万円の国税還付金と、122 万円の債務免除益等がありました。

Ⅱ. 財務の状況

2025 年度の収支の状況は添付のとおりとなっています。税理士へ全件監査を委託しております。引き続き財務会計の公正性、透明性を高めてまいります。

- ・ 経常収益計は、昨年度 7,372 万円から今年度 7,683 万円と 311 万円の増加でした。
- ・ 事業費は 6,241 万円で、そのうち 1,871 万円が人件費となっております。
- ・ 管理費は 1,394 万円で、そのうち 1,034 万円が人件費となっております。
- ・ 事業費と管理費を合計した経常費用計は、昨年度 7,318 万円から今年度 7,635 万円と 317 万円の増加でした。
- ・ 2025 年度の利益は 35 万円となっております。

なお、前期より新たに国際経済オリンピック（IEO）の科目を設けておりましたが、今期より IEO 以外の国際大会にも参加することとなったため、科目名を「国際コンペティション」へ変更しております。

また、税理士の指導もあり、IEO2027 東京大会への寄附や関連費用を国際コンペティション派遣事業と区分するため、新たに特別会計を設置しました。

以上

令和7年度

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

決 算 書 類

【 特 定 非 営 利 活 動 事 業 会 計 】

貸 借 対 照 表

(一 般 会 計 ・ 特 別 会 計)

活 動 計 算 書

(一 般 会 計 ・ 特 別 会 計)

財 産 目 録

(法 人 全 体)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

活 動 計 算 書

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

(一般会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額	
(経常損益の部)		
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員会費収入	480,000	
賛助会員会費収入	1,250,000	1,730,000
2 受取寄附金		
エコノミクス寄附金収入	24,400,000	
一般寄附金収入	5,371,195	
リアビズ寄附金収入	3,900,000	
国際コンペティション寄附金収入	6,613,472	40,284,667
3 事業収益		
受託事業料収入	2,123,471	
エコノミクス甲子園収入	26,182,800	
教材等販売収入	16,170	
エコノミカ事業収入	672,070	
金融商品フェアアドバイザー収入	1,569,890	
国際コンペティション収入	1,511,000	
その他の事業収入	185,860	32,261,261
4 その他の収益		
受取利息	78,130	
受取配当金	998,712	
雑収入	1,477,838	2,554,680
経常収支計		76,830,608
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	13,873,253	
法定福利費	2,238,900	
福利厚生費	52,065	
給与負担金	2,543,167	
人件費計		18,707,385
(2)その他の経費		
業務委託費	901,339	
教材製作費	3,141	
教材購入費	1,124	
エコノミクス甲子園経費	25,817,010	
エコノミカ経費	149,578	
リアビズ経費	3,397,873	
金融商品フェアアドバイザー経費	1,680,451	
国際コンペティション経費	5,862,288	
会議費	362,559	
通信運搬費	1,308,375	
旅費交通費	145,126	
事務用品費	49,649	
消耗品費	278,723	

水道光熱費	80,885	
調査費	50,711	
器具備品費	343,172	
賃借料	1,781,374	
支払手数料	243,624	
減価償却費	1,066,000	
雑費	184,145	
その他経費計		43,707,147
2 管理費		
(1)人件費		
給与手当	9,356,466	
法定福利費	959,528	
福利厚生費	22,314	
人件費計		10,338,308
(2)その他の経費		
調査費	21,733	
通信運搬費	66,461	
旅費交通費	107,002	
事務用品費	21,278	
水道光熱費	34,665	
会議費	155,383	
諸会費	291,375	
支払手数料	104,410	
保険料	12,530	
支払報酬	693,000	
賃借料	763,446	
租税公課	285,140	
広告宣伝費	614,463	
雑費	429,672	
その他経費計		3,600,558
経常経費計		76,353,398
Ⅲ 経常外収益	0	0
Ⅳ 経常外費用		
為替差損	61,085	61,085
Ⅴ 特別利益	0	0
法人税等	70,000	70,000
当期純損益		346,125

活 動 計 算 書

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

(奨学基金特別会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 奨学基金寄附金収入	6,000,000	
2 奨学基金取崩額	8,901,127	
3 奨学基金運用益	719,870	
経常収益計		15,620,997
II 経常費用		
1 奨学基金支払額	7,500,000	
2 奨学基金募集費	594,000	
3 給料手当	731,577	
4 通信運送費	7,760	
5 消耗品費	832	
6 事務用品費	4,969	
7 旅費交通費	50,000	
8 賃借料	508,964	
9 水道光熱費	29,221	
10 器具備品費	67,320	
11 租税公課	110,246	
12 支払手数料	13,750	
13 雑費	2,358	
経常経費計		9,620,997
III その他		
1 奨学基金勘定繰入額	6,000,000	6,000,000
IV 当期収支差額		0

活 動 計 算 書

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

(IE02027東京大会特別会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 IE02027東京大会寄附金収入	20,000,000	
2 IE02027東京大会準備金取崩額	1,077,510	
経常収益計		21,077,510
II 経常費用		
1 給与手当	1,074,510	
2 支払手数料	3,000	
経常経費計		1,077,510
III その他		
1 IE02027東京大会準備金繰入	20,000,000	20,000,000
IV 当期収支差額		0

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(一般会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	36,264,250		
未収金	119,690		
貯蔵品	4,761,221		
その他の流動資産	1,895,129		
流動資産合計		43,040,290	
2 固定資産			
ソフトウェア	1,066,000		
3 投資等			
投資有価証券	28,112,000		
固定資産合計		29,178,000	
資産合計			72,218,290
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,586,486		
未払消費税等	113,700		
前受金	5,000,000		
預り金	99,425		
流動負債合計		7,799,611	
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			7,799,611
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			
基本金	40,092,783		
前期繰越収支差額	12,672,559		
前期繰越正味財産合計		52,765,342	
投資有価証券評価差額金		11,307,212	
当期純利益		346,125	
正味財産合計			64,418,679
負債及び正味財産合計額			72,218,290

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(奨学基金特別会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	38,048,088		
奨学基金預け金	2,006,674		
流動資産合計		40,054,762	40,054,762
2 投資等			
投資有価証券	12,907,300		
固定資産合計		12,907,300	12,907,300
資産合計			52,962,062
II 負債の部			
1 流動負債			
奨学基金未交付額	50,111,091		
流動負債合計		50,111,091	
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			50,111,091
III 正味財産の部			
1 投資有価証券評価差額金	-2,152,438		
2 前期繰越収支差額	5,003,409		
		2,850,971	
3 当期正味財産増加額		0	
正味財産合計			2,850,971
負債及び正味財産合計			52,962,062

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(IE02027東京大会特別会計)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	18,922,490	18,922,490	18,922,490
流動資産合計			
資産合計			18,922,490
II 負債の部			
1 流動負債			
IE02027東京大会準備金	18,922,490	18,922,490	18,922,490
流動負債合計			
負債合計			
III 正味財産の部			
1 前期繰越収支差額	0	0	0
2 当期正味財産増加額		0	
正味財産合計		0	0
負債及び正味財産合計			18,922,490

個別注記表

令和 7 年 4 月 1 日から
令和 8 年 3 月 31 日まで

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 特定非営利活動に関する注記事項

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準(2017 年 12 月 12 日最終改訂 NPO 法人会計基準協議会)によっています。

(1)奨学基金特別会計及び IEO2027 東京大会特別会計の会計処理

奨学基金事業及び IEO2027 東京大会事業の財政状態及び事業収支の状況を明らかにするため従来の会計を一般会計と特別会計とに区分し、奨学基金事業及び IEO2027 東京大会事業は特別会計として区分処理する方法を採用しています。なお、財産目録は法人全体で作成しています。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産は最終仕入原価法により評価しております。

(3)固定資産の減価償却の方法

無形固定資産は定額法で償却しています。

(4)引当金の計上基準

賞与引当金：職員に対する賞与の支給に備える為、支給見込額に基づいて計上しています。なお、当期の計上額はありません。

(5)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

該当ありません。

(6)ボランティアによる役務の提供

該当ありません。

2. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

1)時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。
なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。

2)時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

4. 使途等が制約された寄付等の内訳

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高		備考
エコノミクス甲子園事業	0	24,400,000	24,400,000	0		
リアビズ事業	0	3,900,000	3,900,000	0		
国際コンベンション事業	0	6,613,472	6,613,472	0		
合計	0	34,913,472	34,913,472	0		

5. 固定資産の増減の内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
無形固定資産						
ソフトウェア	5,330,000	0		5,330,000	△ 4,264,000	1,066,000
合計	5,330,000	0	0	5,330,000	△ 4,264,000	1,066,000

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(法人全体)

認定特定非営利活動法人 金融知力普及協会

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金			
現金手物有高	333,905		
普通預金			
みずほ銀行兜町支店2口	33,497,786		
三菱UFJ銀行日本橋支店	1,545,798		
みずほ銀行兜町支店奨学基金口※	38,048,088		
三井住友銀行東京中央支店	627,100		
郵便振替貯金2口	259,661		
みずほ銀行兜町支店IEO会計口※	18,922,490		
奨学基金口座			
SMBC日興証券㈱日本橋支店※	2,006,674		
小計	95,241,502		
未収金			
教材販売、年会費他	119,690		
貯蔵品			
教材等期末在庫高	4,761,221		
その他の流動資産			
前渡金	66,591		
前払費用	1,828,538		
仮払金	0		
小計	1,895,129		
流動資産合計		102,017,542	
2 固定資産			
ソフトウエア	1,066,000		
小計	1,066,000		
3 投資等			
投資有価証券			
三菱商事	15,951,000		
Oneリート投資法人※	4,728,000		
KDX不動産投資法人※	5,299,800		
日本製鉄※	2,879,500		
平和不動産リート投資法人	1,285,200		
大和証券リビング投資法人	5,300,000		
モンスターラボHD株式	375,000		
Oneリート投資法人	5,200,800		
小計	41,019,300		
固定資産合計		42,085,300	
資産合計			144,102,842
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
イベント関連研修会等業務委託費等	2,586,486		
未払消費税等			
確定消費税額	113,700		
預り金			
源泉税等	99,425		
前受金			

前受寄附金	5,000,000		
奨学基金未交付額※	50,111,091		
IE02027東京大会準備金※	18,922,490		
流動負債合計		76,833,192	
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	76,833,192
負債合計			
正味財産			67,269,650

※印 特別会計帰属分

令和7年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれからの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 金融知力普及協会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名	（フリガナ）		前事業年度内 の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
		氏名			
1	理事	イマイ キヨシ		令和7年4月1日	～
		今井 激		令和8年3月31日	
2	理事	オオタ ケイスケ		令和7年4月1日	～
		太田 敬介		令和8年3月31日	
3	理事	オゼキ トモヨ		令和7年4月1日	～
		尾関 ともよ		令和8年3月31日	
4	理事	オノエ コウイチ		令和7年4月1日	～
		尾上 浩一		令和8年3月31日	
5	理事	カネコ マサシ		令和7年4月1日	～
		金子 昌資		令和8年3月31日	
6	理事	カネダ アキラ		令和7年7月1日	～
		金田 明		令和8年3月31日	
7	理事	コウヅ タカシ		令和7年4月1日	～
		神津 多可思		令和8年3月31日	
8	理事	コウヤマ タカオ		令和7年4月1日	～
		神山 孝雄		令和8年3月31日	
9	理事	シラネ トシハル		令和7年4月1日	～
		白根 壽晴		令和8年3月31日	
10	理事	スズキ タツロウ		令和7年4月1日	～
		鈴木 達郎		令和8年3月31日	

	役 名	(フリガナ) 氏 名		前事業年度内 の就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
11	理事	トオヤマ アキヨシ		令和7年4月1日	～
		遠山 明良		令和8年3月31日	
12	理事	トノイケ ヒロユキ		令和7年4月1日	～
		外池 宏之		令和8年3月31日	
13	理事	ナガシマ アキラ		令和7年4月1日	～
		永島 旭		令和8年3月31日	
14	理事	ヒビノ タカシ		令和7年7月1日	～
		日比野 隆司		令和8年3月31日	
15	理事	ハウゾウ カホ		令和7年4月1日	～
		寶藏 花穂		令和8年3月31日	
16	理事	ミタライ シン		令和7年4月1日	～
		御手洗 伸		令和8年3月31日	
17	理事	モリタ トシオ		令和7年4月1日	～
		森田 敏夫		令和7年6月30日	
18	理事	モリタ ヒトシ		令和7年4月1日	～
		森田 均		令和8年3月31日	
19	理事	ワタナベ エイジ		令和7年4月1日	～
		渡邊 英二		令和8年3月31日	
20	監事	オギノ ショウイチ		令和7年4月1日	～
		荻野 昭一		令和8年3月31日	
21	監事	マサキ アキオ		令和7年4月1日	～
		正木 彰夫		令和8年3月31日	
22				～	～
23				～	～
24				～	～
25				～	～

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人金融知力普及協会

	氏 名	
1	桑原 徳雄	
2	米田 芳貴	
3	小原 信男	
4	谷 公伸	
5	西山 悦子	
6	高山 久美子	
7	佐々木 宏	
8	山田 幸次郎	
9	黒葛原 多恵子	
10	鈴木 達郎	
11	渡辺 博士	